



日高市立高萩北小学校

学校だより



小中一貫教育校

明日をひらき のびゆく 輝多っ子

令和7年7月1日(第4号) <http://www.hidaka.ed.jp/thk-es>

夏の訪れを感じる季節

夏の訪れと共に子供たちの学習活動も活発になっています。

メダカの授業を通じて生命の神秘に触れたり、地元の加藤牧場さんに出かけ牛の見学をしたり、子供たちは経験によって学びを深めています。まさに「百聞は一見にしかず」の毎日ですが、地域の方々のお力添えやあたたかい見守りにより、子供たちは安全に校外学習に出かけることができています。

水泳授業も始まりました。「プール、入れるかな？」と話す多くの子供たちから、楽しみにしている様子が伝わります。梅雨明け前から、連日気温の高い日が続いています。朝の健康観察の徹底や暑さ指数を示すWBGTを測定し、適切な対策を実施し、安全な水泳授業と子供たちの熱中症予防に努めます。

小中一貫教育校の取り組みとして、「輝多っ子学習会」が始まります。小学校6年生を対象として、高萩北中学校3年生が学習指導を行い、教師は子供たちを見守ります。初めての試みですが、今から子供たちの自主性や創造力、成長がとても楽しみです。学力はもちろん、子供たちのコミュニケーション能力を高め、のびゆく輝多っ子を育てていければと思います。



朝の校庭では、1年生が「校長先生、朝顔が咲いてるの！赤い色の朝顔！お友達の朝顔だよ！」とキラキラした笑顔で嬉しそうに話してくれました。種をまき、毎日お水を与えて、観察し、お世話をしている大切な朝顔です。私が嬉しかったのは、友達の喜びを自分の事のように話す子供のやさしさに触れた事です。心に咲いたきれいな朝顔の花のように、純粹で優しい気持ちを持ち続けて成長してほしいと願っています。

7月は1学期のまとめの月です。学習の成果に加え、心の成長も振り返り、子供自身が自分の成長を知ることができるよう支援して参ります。高萩北小学校の子供たちが充実した2学期を迎えられるよう、引き続き、保護者の皆様、地域の皆様のご支援・ご協力をお願いいたします。
～歓声や プール一面 水しぶき～ 校長 林 聖子